

議 事 録

I 全体会議

日 時：平成2年2月26日(月) 10:00~16:00

場 所：東京都千代田区九段北4-2-25

アルカディア市ヶ谷(旧私学会館)

出席者：

厚生省母子衛生課長 高原 亮治

同 課長補佐 関 英一

主任研究者 小川雄之亮

分担研究者 奥山 和男、大西 鐘寿

仁志田博司

研究協力者

(奥山班) 多田 裕、清野佳紀、守田哲朗、
赤松 洋、山口規容子、志村浩二、
梅田 陽、宇賀直樹、中村 肇
中村 肇

(小川班) 神谷賢二、戸荻 創、中江信義、
西田 朗、後藤彰子、大野 勉、
近藤 乾、河野寿夫、八代公夫、
前多治雄(代)

(大西班) 東 明正(代)、犬飼和久(代)、安次嶺
馨、西村 豊、高橋 滋、小泉武
宣、萩沢正博、山内芳忠、柴田隆、
井村総一、磯部健一

(仁志田班) 石崎朝世、船戸正久、長島忠昭、
中野美和子(代)、竹内 豊、堀内
勲、畠中裕幸、鈴木康之、竹内
徹、板橋家頭夫、馬嶋昭生、山田
多佳子

(共同研究者) 萩野恵里子、林 智靖、上谷
良行、米谷昌彦、大橋玉基、久保
田健夫、傳天真、遠藤 隆、真砂
野仁、大出 集、大山牧子、小口
弘毅、金子広司、沢田幸地、國方
徹也、高田昌亮、篠崎昌子、島田
誠一、小林美智子、浜野いずみ、
石原千恵子

議 事：

(1) 開会挨拶

主任研究者 小川雄之亮

(2) 分担研究報告および討論

1. 奥山 和男

2. 大西 鐘寿

3. 仁志田 博司

4. 小川 雄之亮

(3) あいさつ、コメント

厚生省母子衛生課課長 高原 亮治

(4) 全体討議。

話題提供者

1. 奥山 和男

2. 大西 鐘寿

3. 仁志田 博司

4. 篠崎 昌子

5. 長島 忠昭

6. 戸 荻 創

II 分担研究者打ち合せ会議

日 時：平成元年9月12日(火) 12:30~15:00

場 所：東京都千代田区丸ノ内

東京会館ルビーホール

出席者：

厚生省母子衛生課課長補佐 関 英一

主任研究者 小川雄之亮

分担研究者 奥山 和男、大西 鐘寿、

仁志田博司

事務会計担当 神谷 賢二

議 事：

1. あいさつ

主任研究者

小川雄之亮

厚生省母子衛生課課長補佐 関 英一

2. 研究計画について

3. 分担研究班組織について

Ⅲ 分担班会議

1. 分担研究「新生児・乳児の栄養管理に関する研究」奥山班議事録

(1) 第1回

日 時：平成2年2月21日(水)

15:10~19:00

場 所：昭和大学第5会議室

出席者：奥山和男、赤松洋、上谷良行、
梅田陽、佐藤ふさ子、沢田健、
志村浩二、鈴木重澄、清野佳紀、
多田裕、田中弘之、津越智子、
中村肇、南部春生、萩野恵里子、
林智靖、増本義、守田哲朗、
山口規容子、和田義郎

議 事：

- 1) 平成元年度の研究成果について各研究協力者より報告があり、質疑応答が行われた。続いて、研究班総会において報告する内容について検討された。
- 2) 平成2年度の研究計画について検討された。本研究班の共同研究として、多施設のデータに基づき極小未熟児（超未熟児を含む）の標準発育曲線を作ることが提案され、承認された。なお、catch upの定義がはっきりしないので、今後引き続き検討することになった。

2. 分担研究「慢性肺障害の管理と予防に関する研究」小川班議事録

(1) 第1回

日 時：平成元年11月22日(水)

12:00~17:00

場 所：川越東武ホテル

出席者：前多治雄、大出集、大野勉、
西田朗、三崎泰志、近藤乾、
鈴木重澄、中村恒穂、河野寿夫、
松岡高史、中江信義、藤村正哲、
後藤彰子、大山牧子、小口弘毅、

神谷賢二、小川雄之亮

議 事：

- 1) 分担研究者より研究協力者の紹介
- 2) 分担研究班研究計画の概要の説明
一分担研究者
- 3) 分担研究班合同調査について計画
を検討

(2) 第2回

日 時：平成2年2月14日(水)

12:00~17:00

場 所：川越東武ホテル

出席者：戸町創、河野寿夫、中江信義、
後藤彰子、藤村正哲、大野勉、
大出集、近藤乾、前多治雄、
神谷賢二、西田朗、小口弘毅、
小川雄之亮

議 事：

- 1) 分担研究班合同調査報告—神谷班
員
 - 2) 各研究協力者の各個研究成果報告
—各班員
 - 3) 班総会での話題提供について討議
 - 4) 平成2年度研究計画について討議
- #### 3. 分担研究「新生児・乳児の在宅療法と生活管理をめぐる保健指導に関する研究」大西班議事録

(1) 第1回

日 時：平成2年2月24日(土)

午後3時~7時

場 所：日大会館

出席者：大西鐘寿、安次嶺馨、山内芳忠、
柴田隆、鬼頭秀行、萩沢正博、
小泉武宣、西村豊、井村総一、
高橋滋、高田昌亮、沢田幸地、
松田一郎、磯部健一、國方徹也

議 事：

- 1) 各研究協力者が計10の研究課題についてその研究成果を発表し詳細な討議を行った。そして現時点で各地区における研究課題に関連した問題

点が浮き彫りにされた。

- (2) 分担研究者が全国の846箇所保健所長宛に保健婦の本研究課題に関連する活動と育児に対する基本的姿勢を明らかにする目的でアンケート調査を行った結果並びに全国主要NICU110箇所の責任者にアンケート方式による在宅療法に関する調査結果を報告し問題点を明らかにした。

4. 分担研究「新生児・乳児の退院後の在宅ケアシステムに関する研究」仁志田班議事録

(1) 第1回

日時：平成元年11月29日(休)午後6時～9時

場所：東京女子医科大学 南別館会議室

出席者：

仁志田博司、長島 忠昭、市川 琴子、
畠中 裕幸、堀内 勳、船戸 正久、
小林美智子、落合 靖男、浜野いずみ、
鈴木 文晴、佐伯 守洋、木口 雅尋、
板橋家頭夫、松田 博雄、阪井 裕一、
山田多佳子、新津 直樹、門井 伸暁、
竹内 豊、長谷川久彌、石崎 朝世、
篠崎 昌子、奥 起久子、土井庄三郎、
三石知左子、

議 事：本年度の分担研究計画について検討し、在宅ケアを必要とする乳幼児の現状、中間施設としての療育施設の実態、地域医療機関との連携についての現状をとらえる方針で研究がすすめられることになった。

(2) 第2回

日時：平成2年2月25日(日) 午後5時30分

場所：東京女子医科大学 南別館会議室

出席者：

仁志田博司、阪井 裕一、板橋家頭夫、
木口 雅寿、竹内 豊、長谷川久彌、
佐伯 守洋、中野美和子、島田 誠一、
船戸 正久、小林美智子、長島 忠昭、
浜野いずみ、堀内 勳、落合 靖男、
鈴木 文晴、鈴木 康之、新津 直樹、
松田 博雄、畠中 裕幸、石崎 朝世、
篠崎 昌子、市川 琴子、山田多佳子、
門井 伸暁、奥 起久子、三石知左子

議 事：本年度の研究班のまとめとして各研究協力者の報告と内容を検討し、在宅ケア児を送り出す側と受け入れる側間の現状と問題点、さらに今後の方向について討議し、翌日に開催される班会議総会にむけての総括を行った。